

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-177445

(43)Date of publication of application : 25.06.2002

(51)Int.Cl.

A63F 5/04

G07F 1/04

G07F 9/10

G07F 17/32

(21)Application number : 2000-377670

(71)Applicant : ARUZE CORP

(22)Date of filing : 12.12.2000

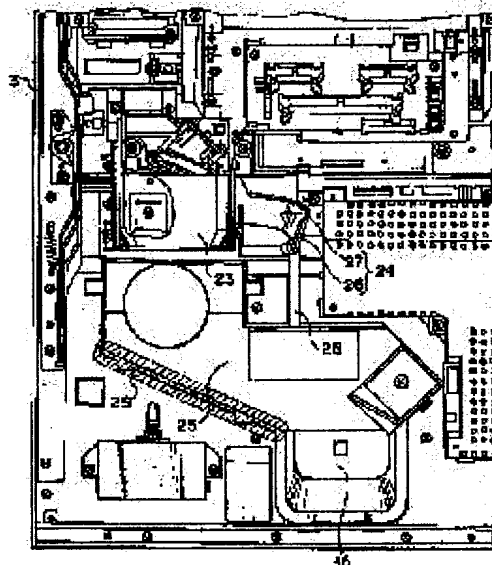
(72)Inventor : TOMIZAWA MASAO

(54) GAME MACHINE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent the fault of a hopper, etc., from occurring by flown-in liquid such as a beverage from a coin feeding port by ejecting the liquid to the outside of a machine without allowing it to flow into the hopper.

SOLUTION: In a game machine provided with a coin selector 23 for discriminating the authentication of coins and a coin guide 24 for guiding the coins discriminated to be authentic by the selector 23 to the hopper, a drain duct 28 for discharging the liquid flowing in from the coin feeding port to the outside of the machine is connected to the guide 24. The downstream end part of the duct 28 is connected to a cancel shoot 25.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-177445

(P2002-177445A)

(43)公開日 平成14年6月25日(2002.6.25)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード*(参考)
A 6 3 F 5/04	5 1 2	A 6 3 F 5/04	5 1 2 C 3 E 0 4 4 5 1 2 H 3 E 0 4 8 5 1 2 Z
G 0 7 F 1/04	1 0 2 1 0 4	G 0 7 F 1/04	1 0 2 Z 1 0 4 Z

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 5 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-377670(P2000-377670)

(22)出願日 平成12年12月12日(2000.12.12)

(71)出願人 598098526

アルゼ株式会社

東京都江東区有明3丁目1番地25

(72)発明者 富澤 雅男

東京都江東区有明3-1-25

(74)代理人 100097984

弁理士 川野 宏

Fターム(参考) 3E044 AA05 FA01 FB14

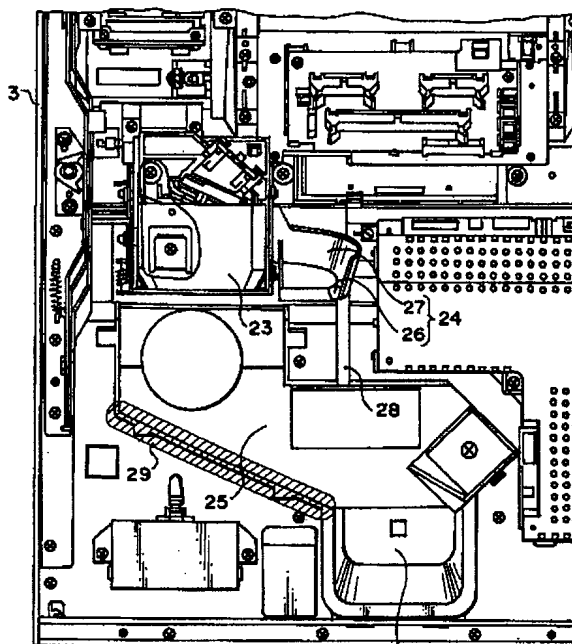
3E048 AA02 BA02 BA03

(54)【発明の名称】 遊技機

(57)【要約】

【課題】 コイン投入口から飲料等の液体が流入した場合であっても、この液体をホッパへ流入させずに機外に排出するようにして、ホッパ等の故障を未然に防止する。

【解決手段】 コインの真偽を判別するためのコインセレクトタ23と、コインセレクトタ23により真正と判別されたコインをホッパへ導くためのコインガイド24とを備えた遊技機において、コインガイド24に、コイン投入口から流入した液体を機外へ排出するための排水ダクト28を接続する。排水ダクト28の下流端部は、キャンセルシュート25に接続する。



【請求項1】 コインを投入するためのコイン投入口

## 【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】本発明は、コイン投入口へコインを投入して遊技を行う遊技機に関し、特にコイン投入口から流入した液体を機外へ排出できるようにした遊技機に関する。

【従来の技術】従来より、スロットマシン等のようにコイン投入口からコインを投入して遊技を行う遊技機が知られている。

【0003】従来のスロットマシンは、コインを投入するためのコイン投入口と、コイン投入口へ投入されたコインの真偽を判別するためのコインセレクトと、コインを貯留するとともに、賞としてのコインを払い出すためのホッパーと、ホッパーにより払い出されたコインを受け入れるためのコイントレイと、コインセレクトにより真正と判別されたコインをホッパーへ導くためのコイン案内部材と、コインセレクトにより真正でないと判別されたコインをコイントレイへ導くためのキャンセルシュートとを備えている。

【発明が解決しようとする課題】ところで、遊技店の多くは、遊技者に対してコーヒー、ジュース等の飲料を提供するための自動販売機を設置している。このような遊技店では、遊技者が紙コップ等に注がれた飲料を飲みながら遊技機で遊技を行うことがある。この際、誤って飲料がこぼれて遊技機の筐体や内部の部品に付着すること

【0005】スロットマシン等の遊技機では、コイン投入口が上向きに設けられており、コイン投入口へ飲料が流入し易くなっている。また、コイン投入口へ流入した飲料は、その殆どがキャンセルシュートを経てコイントレイへ導かれるが、その一部はコインガイドを経てホッパに向かって流れ落ちることになる。

【0006】ホッパは、所定数のコインを計数して払い出すための払出機構を備えており、この払出機構は電気的に制御されている。このため、ホッパに飲料が流入すると、払出機構を制御するための電気部品がショートして動作不良を起こしたり、払出機構の金属部品が錆び付く等、種々の故障の原因となる。

【０００７】本発明は、上述した事情に鑑み提案されたもので、コイン投入口から飲料等の液体が流入した場合であっても、この液体がホップまで到達しないような機構を備えた遊技機を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】本発明の遊技機は、上述した目的を達成するため、以下の特徴点を備えている。すなわち、本発明の遊技機は、コインを投入するためのコイン投入口と、該コイン投入口へ投入されたコインの真偽を判別するためのコインセレクトと、コインを貯留するとともに、賞としてのコインを払い出すためのホッパと、該ホッパにより払い出されたコインを受け入れるためのコイントレイと、前記コインセレクトにより真正と判別されたコインを前記ホッパへ導くためのコイン案内部材とを備えた遊技機において、前記コイン案内部材に、前記コイン投入口から流入した液体を機外へ排出するための液体排出部材を接続したことを特徴とするものである。

【0009】また、前記遊技機において、前記コインセレクトにより真正でないと判別されたコインを前記コイントレイへ導くためのキャンセルシュートを設け、前記液体排出部材の上流端部を前記コイン案内部材の底部に接続するとともに、前記液体排出部材の下流端部を前記キャンセルシュートに接続することが可能である。

【0010】ここで、コインとは、遊技に供するために金銭と交換された遊技メダル、硬貨等のことをいう。

【発明の実施の形態】以下、図面に基づいて、本発明に係る遊技機の一実施形態を説明する。なお、以下に示す実施形態では、コインを使用して遊技を行う代表的な遊技機として、スロットマシンを例にとって説明を行う。

【００１２】図１は、本発明の一実施形態に係るスロットマシンの一部背面図、図２は、ホップの斜視図、図３は、図１に示すスロットマシンの斜視図である。

【○○○○】 土曜日の 午後4時～5時 まで 1 回、...

有する筐体3を備えている。前面扉2には、その前面のほぼ中央より上部に3個の表示窓4a～cを設け、表示窓4a～cには、筐体3の内部に配置した3個のリール5a～cの外周表面がそれぞれ臨んでいる。また、表示窓4a～cの周辺には、各表示窓4a～cを横断して、有効となる入賞ラインを表示するための入賞ライン表示6a～eが施されている。この入賞ライン表示6a～eは、横3本と、この横線と交差する斜め2本の合計5本からなっている。また、各入賞ライン表示6a～eの左端側には、有効となる入賞ラインを表示するための有効ライン表示ランプ7a～eが設けられている。

【0014】また、表示窓4a～cの下側には、遊技に供するコインを1枚ずつ投入するためのコイン投入口8と、クレジットされた範囲内で遊技に供するコインを1枚ずつ投入するためのベットスイッチ9と、クレジットされた範囲内で遊技に供するコインを最大許容賭け数（例えば3枚）まで投入するためのマックスベットスイッチ10が設けられている。

【0015】さらに、表示窓4a～cの下側には、遊技者が獲得したコインをクレジットするか払い出すかを切り替えるためのC/Pスイッチ11と、コインの投入を条件として各リール5a～cの回転を開始させるためのスタートスイッチ12と、各リール5a～cに個別に対応して各リール5a～cの回転を停止させるための3個のストップスイッチ13a～cが設けられている。

【0016】また、前面扉2の下部には、賞として払い出されたコインを受け入れるためのコイントレイ14が設けられており、コイントレイ14に臨むようにして、コイン払出口15が設けられている。また、コイントレイ14の上方に位置する前面扉2の前面には、透音孔16が設けられており、筐体3の内部には透音孔16に臨むようにしてスピーカ17が設けられている。

【0017】上記した筐体3の内部には、表示窓4a～cに外周表面を臨ませる位置に、それぞれリール5a～cを回転可能に配置し、コイン払出口15に連通する位置に、賞としてのコインを払い出すためのホッパ18（図2に示す）が配置されている。

【0018】前記ホッパ18は、図2に示すように、コイン投入口8から投入された真正なコインを受け入れるためのバケット19と、バケット19の下方に位置し、賞としてのコインを計数して払い出すためのコイン払出装置20と、コイン払出装置20を電氣的に制御するための制御基板21とを備えている。

【0019】また、バケット19の側方には、スロットマシン1に電源を供給するための電源供給装置22が配設されている。

【0020】スロットマシン1の裏側には、図1に示すように、コイン投入口8から投入されたコインの真偽を判断するためのコインセンサー23が設けられている。この

等に基づいてコインの真偽を判別し、真正なコインである場合には、スロットマシン1における遊技を行わせる一方、不真正なコインである場合には、当該コインを機外へ排出する。

【0021】コインセレクタ23の下方には、真正と判断されたコインをホッパ18へ導くためのコインガイド24と、不真正と判断されたコインをコイントレイ14へ導くためのキャンセルシュート25とが設けられている。

【0022】コインガイド24は、コインを縦方向にやや傾斜させた状態で転動させるようになっており、コインの外周底部を支持するための円弧状の案内樋26と、この案内樋26の一侧から上方に向かって斜めに延設され、コインの一侧面を支持するための案内側壁27とからなる。このコインガイド24の下流端部は、ホッパ18に設けられたバケット19の上方に臨んでいる。このコインガイド24が、コインセレクタ23により真正と判別されたコインをホッパ18へ導くためのコイン案内部材として機能する。

【0023】コインガイド24の案内樋26の底面には、コイン投入口8から流入してきた液体を排出するための液体排出口（図示せず）が開設されており、キャンセルシュート25の上部には、コイン投入口8から流入してきた液体を受け入れるための液体受入口（図示せず）が開設されている。そして、液体排出口と液体受入口との間には、両者を連通するための排水ダクト28が配設されている。この排水ダクト28は、液体排出部材として機能するもので、例えばビニールチューブ、ゴムチューブ等の管部材により形成される。

【0024】このように排水ダクト28を設けることにより、コイン投入口8から流入してコインガイド24に至った液体は、排水ダクト28を経てキャンセルシュート25内へ導かれて、コイントレイ14へ排出される。このため、コイン投入口8からスロットマシン1内に液体が流入した場合であっても、当該液体がホッパ18にまで至ることなくスロットマシン1外へ排出されるので、ホッパ18の故障を未然に防止することができる。

【0025】また、図1に示すように、キャンセルシュート25の底面とメインドア（図示せず）との接合部分にグロメット29を装着することにより、防水性をさらに高めることができる。

【0026】なお、上述した実施形態では、排水ダクト28の下端部をキャンセルシュート25に連結しているが、筐体3内に、液体を受け入れるための液体貯留タンク（図示せず）を設け、この液体貯留タンクに排水ダクト28の下端部を連結するにしてもよい。この場合には、定期的に液体貯留タンクを点検して、内部に貯留した液体を排出すればよい。

【0027】また、上述した実施形態では、代数的遊

が、本発明はコインを用いて遊技を行う遊技機であれば、パチスロ遊技機等、他の遊技機にも適用することができる。

# 【0028】

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係る遊技機は、コインセレクタにより真正と判別されたコインをホoppaへ導くためのコイン案内部材に、コイン投入口から流入した液体を機外へ排出するための液体排出部材を接続してある。

【0029】また、液体排出部材の下流端部をキャンセルシュートに接続することにより、コイン投入口から流入した液体を、キャンセルシュートを介してコイントレイへ排出することができる。

【0030】したがって、遊技者の不注意あるいは故意により、コイン投入口から遊技機内に液体が流入したとしても、当該液体がホoppa内に流入することなく機外へ排出されるので、ホoppa等の故障を未然に防止することができる。

# 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係るスロットマシンの一部背面図

【図2】ホoppaの斜視図

【図3】本発明の一実施形態に係るスロットマシンの斜視図

# 【符号の説明】

1 スロットマシン

2 前面扉

\* 3 筐体

4 表示窓

5 リール

6 入賞ライン表示

7 有効ライン表示ランプ

8 コイン投入口

9 ベットスイッチ

10 マックスベットスイッチ

11 C/Pスイッチ

10 12 スタートスイッチ

13 ストップスイッチ

14 コイントレイ

15 コイン払出口

16 透音孔

17 スピーカ

18 ホoppa

19 バケット

20 コイン払出装置

21 制御基板

20 22 電源供給装置

23 コインセレクタ

24 コインガイド

25 キャンセルシュート

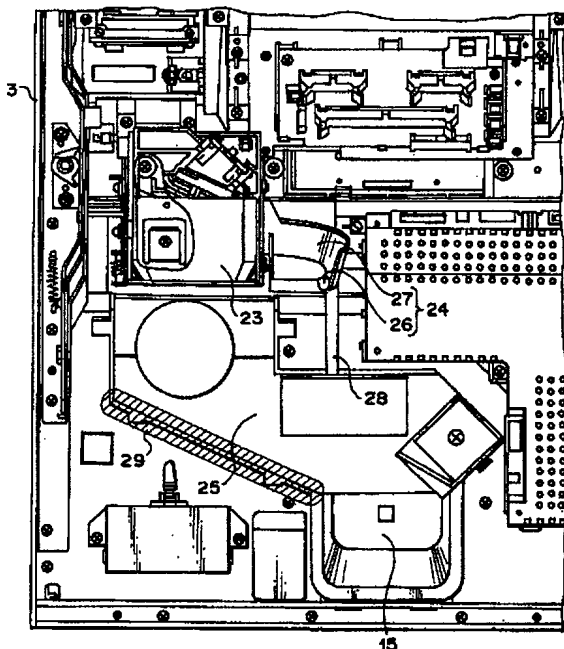
26 案内樋

27 案内側壁

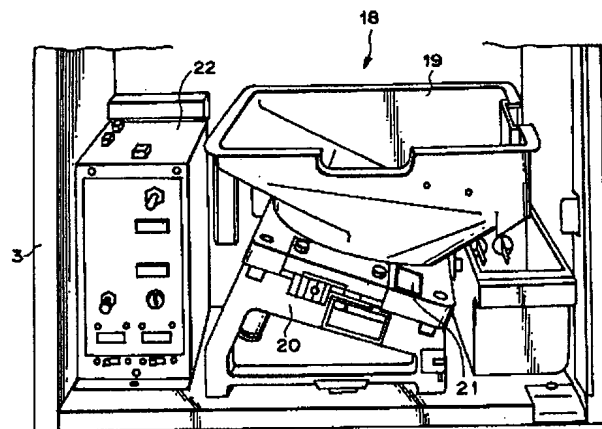
28 排水ダクト

\* 29 グロメット

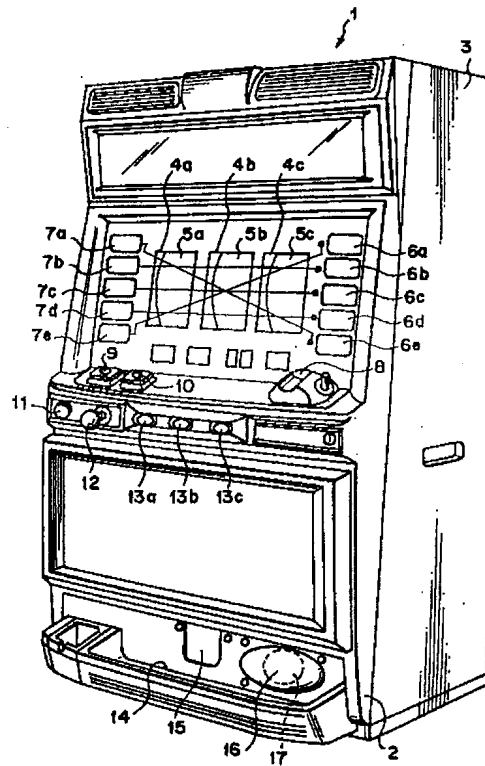
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

G 0 7 F 9/10  
17/32

識別記号

F I

G 0 7 F 9/10  
17/32

テーマコード(参考)

C